

工学部電気工学科

学位（教育）プログラム名：電気工学

❖ 養成する人材像・教育課程の特色

人類社会は自然との調和を保ちつつ発展してゆかねばなりません。電気工学科は、電気工学を通じてこれに貢献できる人材、すなわち、電気系の広範囲にわたる知識に加えて高い応用力と実務能力を身につけ、これらの力をふるう者としての社会的責任を自覚した電気技術者を養成することを目標としています。この目標を達成するため、教育課程は、まず、人文社会科学といった一般教養を高めるとともに、数学、物理、化学などの工学系の基礎を学ぶことから始め、それから徐々にエネルギー・電気材料・情報通信・自動制御など電気工学に係る専門知識の習得へと発展していきます。最後に、卒業研究を通してこれらの知識と技術を磨き上げます。時代の変化に合わせて教育内容を見直していますので、常に最新の知識を学ぶことができます。

❖ 求める人材像（求める能力）

● 知識・理解

電気工学を学ぶに十分な基礎学力を高等学校において身に付けた人

● 技能

言葉を正確に理解し、分かりやすく伝えることができる人

● 態度・志向性

日々能力を高めていくための情熱と積極性を持つ人

● その他能力・資質

英語に関する資格を取得した人や競技会等で顕著な成績をおさめた人

❖ 入学者選抜のねらい

電気工学科は、電気工学に興味があり、積極的に専門知識を身に付けて人類社会の発展に貢献したいという意欲を持つ人材を国内外から広く受け入れます。

そのために、学ぶための基礎学力、グローバル化に対応できる語学力と言葉を理解し伝える力、経験から得られた能力や学びに対する情熱などを、多面的・総合的に評価する多様な入学試験を実施します。